

ユニバーサルエコロジ

短周期抑制蓄電制御システム併設型

太陽光発電所が 3月末稼働

ユニバーサルエコロジ 特長だ。

（愛知県名古屋市長）は
先頃、同社が建設工事を
受注していた鹿児島県徳
之島のメガソーラーが3
月末にも連系開始すると
発表した。

太陽光発電は日射量の
影響を受け出力が変動す
る。徳之島は離島であ
り、送電網の容量が小さ
いため、こうした出力変
動の影響を受けやすく、
全島が大規模停電する危
険性がある。同事業では
太陽光発電設備の出力を
安定化するために、リチ
ウムイオン電池を利用し
た短周期抑制蓄電制御シ
ステムを備えているのが

「再生可能
エネルギー
接続保留緊
急対応補助
金（再生可
能エネルギー
）発電事業
者のための蓄電システム
導入支援事業」の交付
を受けた。同社によれ
ば、短周期抑制蓄電制御
システムへの同補助金活
用は初の事例という。



太陽光発電の短周期変動抑制のために導入されたTMEIC製リチウムイオンシステムTMBCSを収めたコンテナ

蓄電システム
は、TMEIC製
の大容量リチウ
ムイオン二次蓄電池
システムTMBC
Sにより、容量1

鹿児島県徳之島で国内初の補助金活用事例

029 24時を確保する。
安定した出力を得るた
め、発電容量1・75メガワ
ットの低減を実現した。

（PCSは750誌1台
及び500誌2台）に對
し、ジンソーラー製2
70ワットの太陽電池モジ
ュールを9614枚設置
し、モジュールの累計出
力は2596誌。
蓄電池制御について
は、TMEICのフロン
ト・バッテリー・コント
ロール・システムによ
り、全ての蓄電池セル毎
のリアルタイム監視によ
る充放電・保護制御を行
い、安全性・信頼性を向
上させるとともに蓄電池
の長寿命化を図ってい
る。蓄電池やPCSはコ
ンテナ収容し、省入ペー

入化を図るとともに、設
置期間の短縮、工事費用
の低減を実現した。
発電所のO&Mについ
てもユニバーサルエコロ
ジが担当する。定期点
検と定期部品交換により
20年間の安定運転を確保
するとともに、運転状態
は20年間24時間監視す
る。既に建設工事の8割以
上は完了しているとのこ
とであり、九州電力との
調整を経て、3月から段
階的に系統連系する予定。
全国的に大型産業用太
陽光発電施設の工事実績
を有する同社だが、蓄電池
併設型システムにおいて
も今回の実績をベースに
同様のスキームで全国展
開を図りたいとしている。